

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 防災対策に向けて (60分)</p> <p>地震、台風、集中豪雨など、災害は、人命、建物の倒壊、火災、浸水などの被害に加え、帰宅困難、物資や人手の不足、ライフラインの遮断・停止といった様々な問題を引き起こします。</p> <p>本市では、第5次鶴ヶ島市総合計画(後期基本計画)における施策として、防災対策の充実を掲げており、その目的を「災害時の情報伝達体制の充実と市民、地域などの防災に対する自助・共助の意識を高めることによって、災害に強いまちにします。」としています。</p> <p>列島を縦断し、各地に大きな爪痕を残した台風19号は、大雨による急な増水に耐えられず、各地で堤防が決壊し、洪水による家屋倒壊が発生するなど、記録的な被害をもたらしました。</p> <p>本市においても、この台風の影響で大雨洪水警報が発表され、警戒体制第2配備による職員参集(三交代による班編成)、避難所開設、帰宅困難者受け入れ施設開設、一部の地区への警戒レベル3の避難準備・高齢者等避難開始発令と警戒レベル4の避難勧告が発令されました。</p> <p>このようなことを踏まえ、以下の質問をいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 自主防災組織の設立件数と会員数について (2) 防災ハザードマップの有効活用について (3) 情報伝達体制について (4) 自治会や地域支え合い協議会等との連携について (5) 小・中学校の防災マニュアルについて (6) 市民センターにおける臨時避難所の開設について (7) 帰宅困難者受け入れ施設開設について (8) 羽折町地区における避難勧告について (9) 道路冠水注意表示について (10) 被害の検証(調査等)について (11) 地域防災計画の見直しについて (12) 今後、やっておかなければいけない課題と対応策について 	<p>市長 教育委員会教育長</p>